

京都市では、施設の運営状況を分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市こども体育館・宝が池公園少年スポーツ広場の運営について

京都市こども体育館及び宝が池公園少年スポーツ広場は、子どもたちの健全育成を図るために開設し、児童スポーツの機会提供に取り組んでいます。

施設の主な取組（概要）

【京都市こども体育館】

- 1 施設規模
アリーナ 816㎡
観覧席75席（内車椅子利用者用観覧席5席） 他
- 2 開館時間
午前9時～午後6時※1月1日～1月3日、12月29日～31日を除く
- 3 利用料金（2時間当たり）
平日 4,700円、土日祝日 5,640円
※ 利用区分は2時間単位、子どもの団体は無料

【宝が池公園少年スポーツ広場】

- 1 施設規模
グラウンド 約7,400㎡
- 2 開館時間
午前9時～午後6時※1月1日～1月3日、12月29日～31日を除く
- 3 利用料金
無料※ただし、利用は子どもの団体に限る

施設の利用状況（概数：令和5年度実績）

利用人数 約39,906人

施設運営に関する支出・収入（概数）

利用者1人あたりに換算すると、年間の支出は約750円（総額3,000万円）、こども体育館使用料などの収入は約40円（総額170万円）です。この他、施設を利用しない方も含めた、市民の皆様からの税金を活用し、運営しています。

<支出：約750円（総額3,000万円）>

人件費 600円	運営費 150円
-------------	-------------

修繕費、清掃費、設備保守点検費等

<収入：40円（総額170万円）>

こども体育館使用料 30円	その他収入 10円	差額710円 ← 市民の皆様からの税金を活用 →
------------------	--------------	-----------------------------

※端数調整の都合上、合計が一致しない場合がある。